

2017年(平成29)4月19日(水) 第38回 例会 (通算2744回)



人類に  
奉仕する  
ロータリー

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

# Weekly Report No.2623

Rotary International District 2580

## 石垣ロータリークラブ

地区ガバナー: 上山 昭治氏

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥116



### 石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

### 1993~1994年度

会長テーマ《奉仕の理想を求めて》

副会長 山川 朝源 幹事 宮里 師伴  
副幹事 大原 正啓



三十三代会長 宮良 徹

- 第2回青少年交換ホームステイ受入(8/10-14)
- 台東 RC 創立 11 周年記念式典参加
- 国際大会(台湾省台北)参加(6/12-15)

《社会情勢》 1994 年

- ・八重山群島ウリミバエ根絶宣言
- ・先島地区民放テレビ放映開始
- ・北海道南西沖で M7.8 の地震が発生
- ・中華航空機が名古屋空港で着陸に失敗して炎上、死者 264 人

### 【RIテーマ】



1993~94 年度 RI 会長  
ロバート R. バース  
(スイス・アールウ RC)



## 行動に信念を = 信念は行動に =

会 長 : 前木 繁孝 副 会 長 : 大浜 一郎 幹 事 : 前原 博一  
副 幹 事 : 宮城 早人 SAA・出席: 遠藤 正夫 情報・会報: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishirota@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishirota@ninus.ocn.ne.jp)

# — . . . — 第2743回 2017年4月12日(水) 例会報告 — . . . —

- 司会進行： 櫻井 浩一
- ロータリーソング：手に手つないで・四つのテスト
- ソングリーダー：宮良 幸男
- 会員卓話：橋本 孝来氏(かりゆし病院・院長)
- メイクアップ：仁開一夫・小林昌道・白道直行  
大浜 勇人・宮良 薫・渡久地 明・上原 晃子

## ■出席報告

会員総数 39名 出席義務会員 38名  
出席数 25名 欠席数 13名  
出席率 65.79%(4月通算出席率 67.11%)

## ☹️本日のここにこ

	小 計	累 計
BOX	¥4,000	¥239,000
コイン	¥1,869	¥118,430
合 計		¥357,430

○橋本先生、本日は貴重な卓話ありがとうございました。

本日司会デビューの櫻井様お疲れ様でした。

(前木 繁孝)

○4月1日よりアートホテル石垣島にリブランドしました。永年ホテル日航八重山をご利用いただき、ありがとうございました。

(羽地 宏幸)

○本日のメイクアップよろしくお願ひ申し上げます。

(今西 敦之・八尾 RC)

○新年度がスタートしました。地域と共に頑張ります。橋本先生の卓話に感謝!

(宮良 榮子)

○橋本先生、本日は卓話どうもありがとうございました。

(前原 博一)

## 会長挨拶：前木 繁孝

1週間が経つのが早いもので、先週から7日が経ったのかというスピードに感じます。先週はゲスト上原真人先生に卓話をして頂きました。今月はロータリーの母子健康月間と言う事で、医療に関する卓話を上原先生からスタートしました。そして本日は我々会員でもある橋本先生にお願いしました。来週、会員の上原 秀政先生にお願いしております。月末締めくくりとして、八重山病院の建築に尽力なさっている群民の医療を守る会の大山剛さんに卓話をお願いしております。

先ほどプログラム委員長からありましたが公開例会、5月14日です。今のうちから調整して頂いてぜひご参加をお願いしたいと思います。出来れば会社の方や聞かせたいという方に今のうちから声かけをお願い致します。

もう1つ幹事からもありました石垣市長激励会のチケットが50枚来ております。ぜひ購入をお願い致します。

## 委員会報告：大演 達也

かねてより打合せ中でした公開例会が決定致しました。去った月曜日に一般社団法人青年会議所の理事長はじめ役員と打合せをしまして、来る5月14日14:00~16:00まで、ANA インターコンチネンタル石垣リゾート・ボールルーム「真栄里の間」で開催することになりました。安里繁信氏、シンパグループの会長で若い方たちに人気があります。JCが38名、我々が39名ですから、150名規模の公開例会を企画しましたので、ぜひ最低でも2~3名に声をかけて頂いて、成功するようにご協力をお願い致します。

## 会員卓話：橋本 孝来氏

かりゆし病院 院長



テーマ「蘇生教育について  
(アメリカ心臓協会の紹介)」



およそ年間12万人が病院外で突然倒れていると聞いています。病院外で突然倒れる時というのは、原因が心臓であれ脳であれ、対応は一緒です。何所で倒れるのが多いのか?いる時間が長い自宅が一番多くて、公共の場というのは11.9%。危険度で言うと、住宅の危険度を1としたら運動場が95倍、ゴルフが133倍、駅構内で320倍、重たい荷物を持って階段の上り下りが多いからだと思いますが、ゴルフ場はティーグラウンドとグリーン上が多いです。ティーアップする時、カップインしたボールを拾う時に、かがんだりして腹圧がかかります。その瞬間に異変が起きてると聞いた事があります。

蘇生法として、昔から呼吸が大事だと思われて

いたようで、口に「ふいご」で空気を送り込んだり、逆さに吊るして上げたり下げたり、大きい樽に乗せて前後に転がしたり、馬に乗せて馬を駆けさせたり、様々な方法で蘇生法が行われてきました。また日本でもそうですが、昔から産婆さんが仮死状態で生まれた子供に息を吹き込んだりしていました。死は何人にも避けられないものですが、人は生命の危機に陥った、愛する人を、何とか死の淵から救おうとしてきました。

現在心肺蘇生法といったら、人工呼吸と胸骨圧迫（心臓マッサージ）、そして電氣的除細動の3つです。これが確立したのが1960年です。これを統合し開発したのがアメリカ心臓協会（AHA）です。アメリカ心臓協会は1924年に創設されたボランティア団体です。各地でバラバラに蘇生法を行っていたのをなんとか共通化しようということで、およそ30カ国から300人の専門家が集って、ガイドラインを作りました。2000年から北米で使われていたガイドラインが国際標準化になりましたから、世界どの国に行っても同じ教育を行っています。2005年、2010年、2015年とその時々サイエンスに従って、心肺蘇生法が変化してきました。この5年でもずいぶん変わって来ています。

一方日本ではアメリカ心臓協会のガイドラインの存在を医者はみんな知っていました。知っていましたが、アメリカ心臓協会の講習会としてやることができなかつたので、1992年頃から草の根的に有志が集まってやっていました。そして紆余曲折を経て2003年にアメリカ心臓協会と契約を結びました。アメリカ心臓協会の国際トレーニング契約を結びましたので、世界共通のライセンスカード「この人は人を救う能力を持っている」というカードを日本でも発行するようになりました。受講者のバックグラウンド、職種、年齢層に応じて非常にたくさんの講習会の種類を用意し、それぞれにテキストを準備しています。これらのコースは当然有料です。その受講料、あるいはテキストの売り上げ、それからアメリカから寄付金が頂きますので、それが次の5年間のガイドラインのサイエンスのリサーチ、つまり実験とか研究に投じられます。もちろん産婦人科のお母さん学級とか、アメリカでは学校の授業の時間割に入っていますが、そういうのは無料あるいはワンコインくらいで、ボランティアでやっています。扱うのは大人だけじゃなくて、離乳食を詰まらせた赤ちゃんど

うするの？とかそういうトレーニングもやっています。

AEDが世の中に出た時に、これは夢の機械ができた、倒れても生き返る事ができるんじゃないかなと、皆思いました。AEDの言うとおりにやればそれでOKという、非常に簡単な機械です。シアトルという、一番救命の進んだ街のデータになりますが、病院外で突然倒れたと、AEDが置かれる前の生存率は高い時で35%くらい。どうしていたかいうと、ひたすら救急隊が胸を押しながら人工呼吸をします。そのまま病院まで駆け込んできます。AEDが開発されてあちこちに置かれるようになりました。しかも第1発見者がAEDをほぼ100%使う。さあAEDの登場でこの生存率がどうなったでしょう。夢の機械を置いたのに生存率がちっとも上がらない。むしろ悪い時もあった。これは何だろう？AEDが置かれる前は、ひたすら胸を押しながら救急に連れてきた。心臓と頭に血を送り続けながら病院までたどり着いていた。ところがAEDが置かれると、AEDに任せて、あまりまじめに押しなくなつたし、AEDを使いながら胸を押しなくなつたので、マッサージの中断が多くなつた。胸骨圧迫のデータですが、豚の心臓を15回ずっとマッサージしました。1回目、5回目、15回目では血圧が全然違います。ずっと押し続けられればいい血圧になりますが、止めると下がってしまいます。これをCPP（Coronary Perfusion Pressure：冠環流圧）と言いますが、心臓の筋肉に行く血流、脳の血流と相関する数字なんです。このCPPがある程度ないと助からないという事が分かってきました。しっかりマッサージをやらないとダメなんだと言う事で、トレーニングが必要だという話になってきたんです。倒れてからの生存率は、何もしなかつたら1分間に10%下がっていきます。何もしないと5分間で半分は死んでしまう。もし理想的な心臓マッサージと人工呼吸が行われれば、1分間の低下は3~5%に抑えられる。八重山の場合、救急隊が来るのにかかる時間はだいたい6分くらいですから、救急隊かAEDが来るまで一生懸命心肺蘇生法をやっていたかかないと助からないという事で、6分以内にAEDを使ってねというのが推奨されています。

アメリカ心臓協会のミッションとしては、心血管疾患と脳卒中から解放された健康な生活を構築する事。我々はゆるぎない科学を支えとして最高

の教育訓練を提供します。その収益は AHA の使命達成に寄与します。Education Business という言葉があります。Business というとは商売でやっていると思われがちですが、これはやはりりっぱな社会貢献だと思います。そのために収益を得ていると言う事です。我々日本 ACLS 協会は様々な講習をやっています。受講者が 2003 年から 2016 年までで 35 万人、今年 40 万人を超えました。教えるインストラクターも非常に大事で、今 7,173 人が全国にいます。教える相手も色々な方がいますから、インストラクター達はフィードバックをどうきれいにするのか、ブリーフィングのやり方、あるいはコミュニケーションをどう上手く取るのか等、一生懸命日々研鑽しています。こういうインストラクターを育てる場所は大阪、東京、福岡の 3 カ所です。福岡の責任者が私になっていまして、時々行ってインストラクターを育てたり、お互いの勉強会をやったり親睦の場になっていたりしています。日本 ACLS 協会は受講者数、質、運営の管理面を評価されて 2014 年から世界一プラチナ賞を 3 年連続頂いています。毎年受賞の場に立たせて頂いていますが、ただ表彰されに行くだけでなく、テキストを何部日本語にして何部売れると思うかとか、ビジネスミーティングもやっています。アメリカ心臓協会の本部はテキサス州のダラスにあります。敷地が 1,000 坪くらいで、借地なんです。賃料が 1 年間 1 ドル、本部にアメリカ心臓協会への 99 ドルの領収書が額に飾られています。99 年分。その代わり 99 年間解約するなど、こういう寄付の文化、公益に尽くすと言う意識がアメリカ人は非常に強いんだろうと思います。

それから「良きサマリア人」ご存知だと思いますが、「旅人が強盗に襲われて着物をはぎ取られ、半殺しにされ道端に倒れていた。そこに宗教家、政治家が通りかかったけど、二人とも見て見ぬふりをして通り過ぎた。次にユダヤ人から軽蔑され、差別を受け罪人扱いされていたサマリア人がやってきて、彼が解放して宿屋まで連れて行ってあげた。」と言う事でイエスはこの話を通して本当の隣人とはどういう人かを示した。」この寓話を基に善きサマリア人の法というのが言われるようになりました。つまり災難にあったり、急病になったりした人を救うために、無償で善意の行動をとった場合に、たとえ失敗しても結果責任を問わないと

言う法律です。日本人にもありますが、法的にきちんとそこまでいっていないかもしれません。日本人はやっぱり武士の文化ですから、結果責任を背負わなくちゃいけないというのが、人助けにはハンディになっているのかなと思います。

最後に AED をたくさん寄付したり、寄贈したりは皆さんやっている。たくさん置かれています。今から大事なものは教育と啓蒙とそれから日本人のマインド、それをもう少し向けてあげるのが大事かなと思います。

## ～例会風景～



橋本先生、  
ありがとうございました。  
いきました。